



## 急性緑内障発作について

2020年10月1日発行  
馬 詰 眼 科

五月女副院長に緑内障の一例を教えてくださいました。

### 急性緑内障発作とは

文字通り急に緑内障の発作が起きることですが、どういうことでしょうか。何らかの原因により、目の中の水(房水)が排水溝(隅角)から流れ出なくなり(隅角が閉塞した状態)、眼圧がどんどん高くなります。通常的眼圧は10~20mmHgですが、これが50mmHg以上になるなど異常に高くなる場合があります。

この状態を急性緑内障発作(正式には急性原発閉塞隅角緑内障あるいは急性原発隅角閉塞症)といいます。

症状としては眼痛、頭痛、吐き気、かすみ目などで、とても激しい症状のため救急車を呼んで眼科ではなく内科や脳神経外科に搬送されるケースもあります。

### 原因

近眼ではなく遠視(どちらかという若い頃視力が良かった方)の目では、もともと隅角が狭い傾向にあります。また他の遺伝的背景や加齢による水晶体の変化も関係しているといわれています。

### 治療

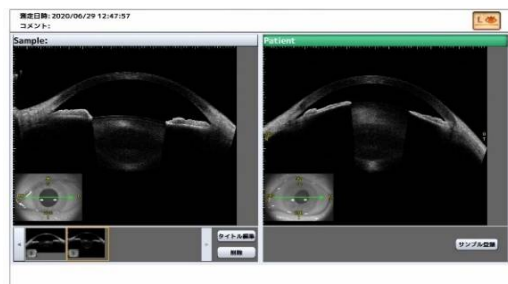
隅角が閉塞しているため、目薬だけでは形態的に治るものではありません。このためレーザーで房水のバイパスを造る治療(レーザー虹彩切開術)や手術でバイパスを造る治療(周辺虹彩切除術)を行うことがあります。また、多くの場合白内障(水晶体)が隅角を閉塞させている主原因となるため、白内障手術が必要になります。



【図1】

### 【図1】

正常眼の左眼の角膜(真ん中の白い弧状の線)から虹彩(縦に伸びる白い線)までの距離に比べて、急性緑内障発作眼ではとても近いことがわかります。



【図2】

### 【図2】

前眼部OCTという検査の画像です。目が上を向いている状態で、角膜から虹彩、水晶体までの黒いスペース(前房といいます)が、正常眼の左に比べて急性緑内障発作眼では明らかに狭く、角膜と虹彩の根本の角度(隅角)が閉塞してつぶれていることがわかります。

ご不安な事がありましたら、早めに受診してください。





## 看護より

以下に該当する方は、眼底検査を必要とする場合があります。

- ・糖尿病の定期検査
- ・見えにくい、くもって見える
- ・糸くず、虫の様なものが見える
- ・眼の詳しい検査をしたい
- ・手術後、処置後
- ・眼をぶつけた



瞳を広げて眼底検査をした場合、4～5時間は運転禁止です。

車・バイク・自転車の運転はせずに来院してください。

また、瞳が広がるまで20～30分程かかるので時間に余裕を持って来院してください。



## 検査より

新しい検査機械が導入されました！

【コントラスト感度】  
まぶしさや微妙な色合いの差など、通常の視力検査だけでは分からない「視覚の質」を検査する機械です。

医師の判断により、主にまぶしさの訴えのある方や、白内障手術対象の方に行っています。



## 事務より

【保険証を忘れてしまったら…】

保険証をお忘れになったら、まず受付にお申し出ください。

ご来院の時期により、ご請求方法が多少異なりますが基本的には全額(10割負担)お支払いいただきます。

当月最終診療日の閉院時間までに有効な保険証と領収書をご持参くださいますと差額を返金させていただきます。

期日を過ぎた場合は、保険組合でのご精算により返金されます。

いずれの場合も当日の領収書が必要です。

紛失されないようご注意ください。

詳しくは受付までお問い合わせください。



## ◇編集後記◇

ホームページリニューアルをしました。  
タイトルの横にある二次元バーコードをご利用ください。(外川)

発行・編集 馬詰眼科

〒197-0023 東京都福生市志茂224-1 Tel: 042-553-9521

うまとび編集担当/永井・吉原・坂本・長塚・小川・外川

